

令和 8 年 7 月 31 日
厚木市報道資料

市内農家が市長を訪問 旬を迎えた「あつぎのナシ」を PR

市園芸協会果樹部会（鈴木祐紀部会長）が山口貴裕市長を訪問。贈呈を通じ、食べ頃を迎えた市内産のナシの消費拡大を P R します。

1 日時

8 月 7 日（金） 10 時 30 分～

2 場所

本庁舎 4 階 秘書課・第二応接室

3 贈呈者

市園芸協会果樹部会

鈴木祐紀（すずき・ひろき）部会長（56・関口）

小塩宏行（こしお・ひろゆき）副部会長（68・戸田）

4 P R したい内容、事業のポイント、前回との違いなど

・市園芸協会果樹部会には 30 人の農家が所属。そのうちナシ農家は 19 軒です。

・厚木のナシは大玉で、鮮度とみずみずしい味わいが特徴。国内でも代表的な品種「幸水」をはじめ「豊水」、「あきづき」などを生産しています。

・市内で生産されるナシは、「あつぎの梨」として、高い品質や安定した生産などの要件を満たした物産の証「かながわブランド」に登録されています。

・同部では、令和 7 年度に「市農産物等ブランド化推進事業交付金」を活用し、贈答品などで使用する箱の新しいデザインが決定。今年度から生まれ変わった箱で出荷しています。

・ナシの収穫時期は 8 月上旬から 10 月上旬頃まで。J A あつぎ農産物直売所「夢未市」などで採りたてのナシを販売し、地場消費の推進に取り組んでいます。

本資料の問い合わせ先

環境農政部 農業政策課

課長 梅澤 祐 電話 046-225-2806